



岩手労働局発表  
平成29年10月16日

【照会先】  
岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 小田 昭信  
主任衛生専門官 福田 利文  
(電話) 019 - 604 - 3007

## 平成29年1月～9月分(速報値)の 労働災害発生状況を公表します

～平成29年(1月～9月)の死傷者数は、前年同期比1.9%の増加～

岩手労働局(局長 久古谷 敏行)は、平成29年9月の県内の全業種における労働災害による死傷者数(休業4日以上)及び死亡者数の状況を取りまとめました。

平成29年1月～9月(9月末現在の速報値)の死傷者数は891人となり、前年同期比で17人(1.9%)の増加、死亡者数は12人と前年同期比で3人の減少となっています。

(業種別等の発生状況は以下のとおりとなっています。)

### 平成29年1月～9月の労働災害発生状況(平成29年9月末現在 速報値)

#### 1 死傷災害(休業4日以上)【表1】(P.3) 【グラフ1】(P.6) 【グラフ2】(P.7)

##### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は891人で、前年同期比で17人、1.9%の増加となっています。

##### (2) 業種別の状況

前年同期比で増加した業種は、「建設業」190人(前年同期比+12人、+6.7%)、「通信業」17人(同+6人、+54.5%)、「製造業」188人(同+4人、+2.2%)、「運輸交通業」95人(同+3人、+3.3%)、「保健衛生業」75人(同+3人、+4.2%)、「貨物取扱業」3人(同+3人)などとなっています。

前年同期比で減少した業種は、「商業」119人(同-13人、-9.8%)、「農

林業」43人(同 - 7人、 - 14.0%)などとなっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、219人(24.6%)となっています。次いで、「墜落・転落」163人(18.3%)、「はさまれ・巻き込まれ」104人(11.7%)となっています。

2 死亡災害 【表2】(P.4) 【表3】(P.5)

(1) 全業種合計の死亡者数は12人で、前年同期(9月30日までに報告のあった人数)比で3人(20.0%)減少しました。

(2) 業種別の状況

業種別では、「建設業」で5人、「林業」で3人、「運輸業」で2人、「製造業」、「接客娯楽業」で各1人となっています。

【表1】

## 労働災害発生状況

平成29年 1月～9月

岩手労働局

業種	岩手局			増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	29年	28年	増減率										
製造業	食料品	13	17	-4	-23.5%		2	4			6	1	
	水産食料品	58	54	4	7.4%	17			19	12	3	7	
	上記以外の食料品	8	8	0	0.0%		2	1	5				
	繊維・衣服その他繊維製品	20	20	0	0.0%	5	3	1	5			4	
	木材・木製品、家具・装備品	6	1	5	500.0%	1			3	2			
	パルプ・紙、印刷・製本	11	12	-1	-8.3%	1	1	2	3	2	2		
	化学工業	9	11	-2	-18.2%	1			4	4			
	窯業土石	8	5	3	60.0%	2			3	3			
	鉄鋼業、非鉄金属	17	24	-7	-29.2%	10			4	2		1	
	金属製品	8	6	2	33.3%				6	2			
	一般機械器具	6	5	1	20.0%				4	1		1	
	電気機械器具	7	12	-5	-41.7%				5	1			
	輸送用機械製造			0									
電気・ガス	17	9	8	88.9%	6	2	1	4	1			3	
その他の製造	188	184	4	2.2%	43	10	9	65	15	30	15	16	
小計	4	5	-1	-20.0%				1	1	1		2	
鉱業	土木工事	63	56	7	12.5%	8	10	8	11	8	6	12	
	鉄骨・鉄筋家屋	16	22	-6	-27.3%	5	3	1	3		3	1	
	建築工事	46	61	-15	-24.6%	10	4	4	11	3	8	6	
	木造家屋	30	19	11	57.9%	10	3	2	11	2	1	1	
	その他の建築工事	35	20	15	75.0%	16	2	1	5	6	4	1	
	その他の建設	190	178	12	6.7%	49	22	16	41	19	22	21	
	小計	87	87	0	0.0%	39	2	2	27	14	19	3	2
	道路貨物運送業	8	5	3	60.0%	4	1	2	2	1		1	
	その他の運輸交通業	3		3									
	貨物取扱	7	12	-5	-41.7%	2	1		3	1		1	
農林業	農業	36	38	-2	-5.3%	10	5	4	4	3	2	8	
	林業	21	20	1	5.0%	7		2	1	2		9	
	畜産	10	11	-1	-9.1%		1	1			4	4	
	水産業	96	98	-2	-2.0%	50	5	4	16	10	5	6	
	小売業	23	34	-11	-32.4%	12	1		6	1	1	2	
	その他の商業	17	11	6	54.5%	7	4	1	4	2	2	1	
	小計	61	58	3	5.2%	16	4	12	20	5	2	2	
	社会福祉施設	14	14	0	0.0%	7	2	1	2	2		2	
	その他の保健衛生業	17	15	2	13.3%	11	1	1	2	1	1	2	
	旅館業	16	21	-5	-23.8%	9	1	1	2	2	2	1	
その他	飲食店	16	13	3	23.1%	8	1	1	6		1	1	
	その他の接客娯楽業	19	18	1	5.6%	13	2	1	1	2			
	ビルメンテナンス業	58	52	6	11.5%	27	3	1	9	4	5	12	
	その他(上記以外の全ての業種)	891	874	17	1.9%	314	56	56	212	97	65	91	
	合計					309	57	54	190	104	62	98	
前年同期					5	-1	2	22	-7	3	-7		
増減数					1.6%	-1.8%	3.7%	11.6%	-6.7%	4.8%	-7.1%		
増減率													

(注)平成29年9月末の速報値である。

数字は死亡者数(内数)、( )数字は交通労働災害(内数)である。

【表2】

平成29年 死亡災害発生状況 ( 9月30日 現在 )

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生概要
1	宮古	建設業 (港湾海岸工事業)	1月	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	激突され	移動式クレーン	クローラークレーン(200t)のジブの起伏ドラムに巻かれて いるワイヤーロープが乱巻きとなったので、ドラム付近で重 んでいたところ、突然ジブが落下し、たるんでいた起伏ワイ ヤーが張り、頭部に直撃した。
2	二戸	農林業 (木材伐出業)	2月	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	激突され	立木等	伐木作業中の被災者が伐倒木(ナラの木、全長22.75m、胸 高直径50cm)の下敷きになっていたのが発見され、病院に 搬送されたが脳挫傷により死亡した。
3	盛岡	接客娯楽業 (その他)	2月	男	50歳代 (10年以上 20年未満)	墜落、転落	建築物、構築物	建物5階の屋上で作業中、屋上の端から地上に墜落(高さ15m) した。
4	盛岡	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	4月	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	移動式クレーン	被災者は、最大積載量10トンの車両積載形トラッククレーンに 住宅用資材を積載し、新築住宅工事現場に向かったが、作業場所が 狭強であったため、近くの駐車場で、最大積載量3.75トンの 車両積載形トラッククレーンに資材を積み替える作業を行ってい た。作業を開始してまもなく、通行人がうかつなことで倒れていた被災 者を発見、救急搬送されたが、翌日死亡した。
5	花巻	運輸交通業 (一般貨物自動車運送業)	4月	男	40歳代 (10年以上 20年未満)	交通事故 (道路)	トラック	千葉県から岩手県に荷物を運搬するため、常磐自動車道下 り線を走行していた被災者の運転する大型トラックが、対向 車線にはみ出し、同自動車道上り線を走行していたダンプト ラックと正面衝突した。
6	花巻	製造業 (セメント・ 同製品製造業)	4月	男	30歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	建築物、構築物	プラントの新築びん内補修工事に立ち会っていた被災者 が、ホッパーの排出ゲート付近に凍結した氷塊で排出されなかつた 骨材(砂)をスコップでほぐす作業を行っていたところ、砂 に埋まり死亡した。
7	二戸	建設業 (その他の土木工事業)	7月	男	60歳代 (50年以上 60年未満)	はさまれ 巻き込まれ	移動式クレーン	側溝配水管敷設工事において、積載型リフトでU字型側 溝(長さ2m、重さ350kg)2個を玉掛けし、ジブを起こした ところ、トラックが転倒、アウトリガーと荷台の間に挟まれ た。
8	盛岡	建設業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 家屋建築工事業)	7月	男	30歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	屋根、はり、 もや、けた、 合掌	3階建て建物建設工事の鉄骨造方作業中、梁または昇降タ ラップから地上に(約8m)墜落した。
9	宮古	建設業 (その他の建築工事業)	8月	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	乗用車 バス、バイク	建築工事に使用する鉄筋を漢沼市内の加工場で加工するた め、岩手県3名が乗用車に同乗し宮古市から国道を西進 中、道路が道路から逸脱、道路脇の川に転落、下流で2名の 連体が発見された。 前日から三日未明まで大雨が降り、路面が濡れていたほか、 川は増水していた。
11	花巻	農林業 (木材伐出業)	9月	男	60歳代 (1年未満)	激突され	立木等	樹高15m(胸高直径30cm)のナラの木をチェーンソーで 伐倒作業中、思い切りを切っていた際、木が縦に裂け、裂けた 部分が水平状になった後、高さ3.9mから折れて落下し、被災 者に激突した。
12	大船渡	農林業 (木材伐出業)	9月	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	斜面40度の山林で、伐採作業中にかなり木が発生した。か かられている赤松(樹高18m、胸高直径45cm)を伐倒した ことにより、かからっていた杉(樹高18m、胸高直径18cm) が被災者に激突したものの(推定)。

【表3】

## 平成29年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

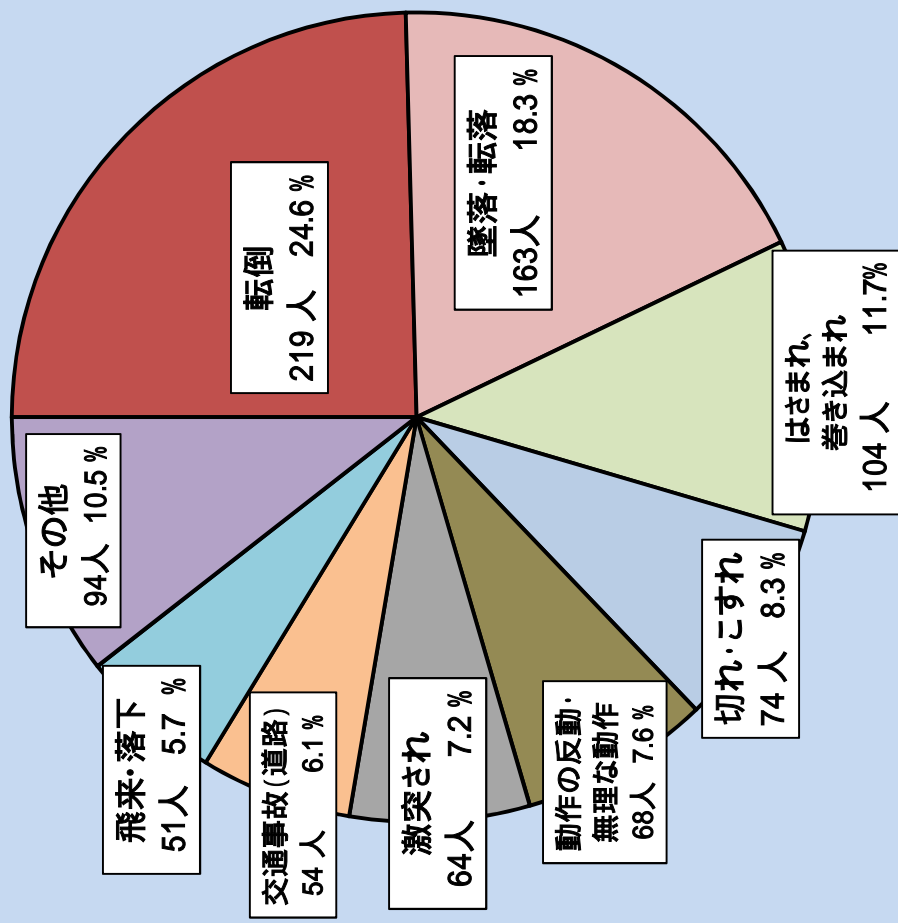
9月30日 現在

業種別	製造業 1人 (2人)	鉱業 0人 (0人)	建設業 5人 (6人)	運輸業 2人 (1人)	農林業 3人 (4人)	商業 0人 (1人)	左記以外 1人 (1人)
監督署別	盛岡 3人 (1人)	宮古 3人 (0人)	釜石 0人 (2人)	花巻 3人 (3人)	一関 0人 (1人)	大船渡 1人 (2人)	二戸 2人 (6人)
事故の型別	墜落・転落 4人 (5人)	転倒 0人 (0人)	飛来・落下 0人 (1人)	崩壊・倒壊 0人 (0人)	激突 4人 (2人)	はさまれ・巻き込まれ 1人 (3人)	切れ・こすれ 0人 (0人)
	破裂 0人 (1人)	高温の物との接触 0人 (0人)	激突 0人 (1人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (0人)	交通事故 3人 (1人)	その他 0人 (1人)

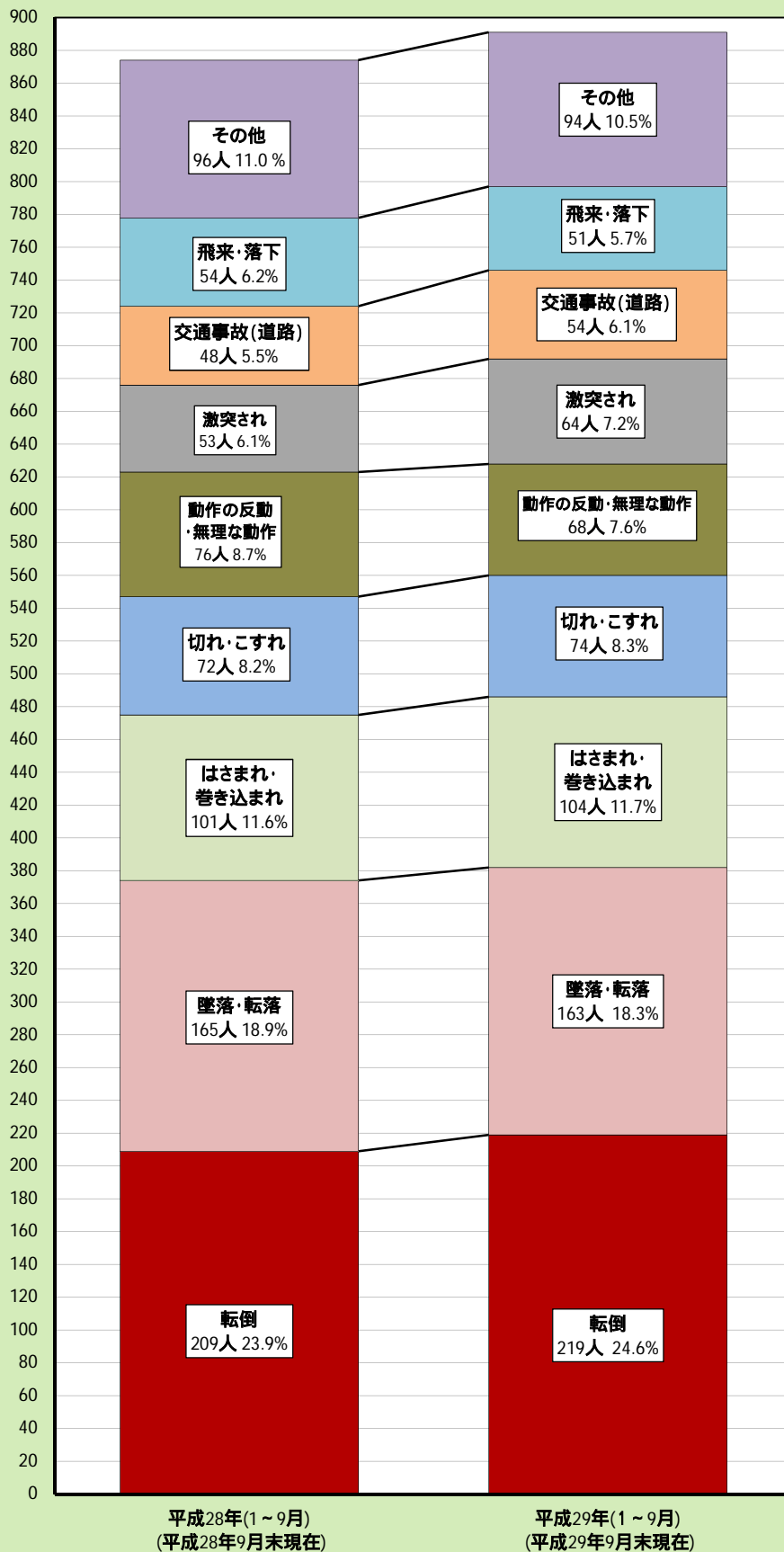
12人  
(前年同期15人)

注：( )内は前年同期 (9月30日 までに報告があったもの。)

【グラフ1】 平成29年1月～9月 労働災害発生状況（事故の型別）  
岩手労働局



【グラフ2】  
平成28～29年 事故の型別労働災害発生状況



【参考】

労働災害発生状況

平成29年（平成29年9月末統計）

岩手労働局

業種		当年累計	前年同期	対前年同期 増減数 増減率	月別発生状況															
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
製造業	食料品	13	17	-4 -23.5%		3	1	4	4	4	3	1	1	1	1					
	水産食料品																			
	上記以外の食料品	58	54	4 7.4%	4	9	9	4	6	4	10	5	9	2						
	繊維・衣服その他繊維製品	8	8	0 0.0%	4	3		1												
	木材・木製品、家具・装備品	20	20	0 0.0%	4	4	3	4	4			3	1	1						
	パルプ・紙・印刷・製本	6	1	5 500.0%	4		1					1	1	3						
	化学工業	11	12	-1 -8.3%	3	2		1	1	1	1	1	1	1	1					
	窯業土石	9	11 (1)	-2 -18.2%	1	1	2	3	3						2					
	鉄鋼業、非鉄金属	8	5	3 60.0%	1		1		4			1		1						
	金属製品	17 (1)	24 (1)	-7 -29.2%	2 (1)	4	1	4	1	1	1	2	1	1	1	1				
	一般機械器具	8	6	2 33.3%	1			2	1			2	1	1						
	電気機械器具	6	5	1 20.0%		1		1	1			2		2						
	輸送用機械製造	7	12	-5 -41.7%	2	1	2	1	1											
	電気・ガス																			
その他の製造	17	9	8 88.9%	2	2	5	2	1	2	1	4	1	1	1						
小計	188 (1)	184 (2)	4 2.2%	24 (1)	30	25	27	15	15	14	26	20	7							
鉱業	4	5	-1 -20.0%	1	1		1					1								
土木工事	63 (2)	56 (8)	7 12.5%	7	12	7	7	7	7	5 (1)	10 (1)	7	1							
鉄骨・鉄筋家屋	16 (2)	22 (2)	-6 -27.3%	1	2	2 (2)	3	2	2		4		2							
建築工事	46 (2)	61	-15 -24.6%	3 (1)	2	5	7	8 (1)	2	10	10	5	4							
その他の建築工事	30 (5)	19 (2)	11 57.9%	3	4 (1)	3	3	4	4	3 (1)	3 (1)	4	2 (1)							
その他の建設	35 (5)	20 (1)	15 75.0%	4	2	3	3	3	3	7	8 (5)	3	2							
小計	190 (16)	178 (13)	12 6.7%	18 (1)	22 (1)	20 (2)	23	24 (1)	18 (1)	35 (7)	19 (2)	11 (1)								
運輸	87 (4)	87 (7)	0 0.0%	14 (1)	10	10	7 (1)	9	9	9 (2)	10	8	10							
道路貨物運送業																				
その他の運輸交通業	8 (1)	5	3 60.0%	2		1	1 (1)			1	1	2								
貨物取扱	3		3		1		1	1												
農業	7 (1)	12	-5 -41.7%	3 (1)							3	1								
林業	36	38	-2 -5.3%	4	8	1	3	6	6	1	4	4	5							
畜産業	21	20	1 5.0%	1	3	2	4	4	4	2	4	1								
水産業	10	11	-1 -9.1%	2	2	1		1			3	1								
小売業	96 (8)	98 (12)	-2 -2.0%	19 (2)	15 (1)	11	12	9	9	6 (1)	8 (1)	9 (2)	7 (1)							
その他の商業	23 (1)	34 (4)	-11 -32.4%	4	4	2		3	3	3	2	3 (1)	2							
通信業	17 (9)	11 (3)	6 54.5%	6 (3)		2 (2)	2	2	2	2 (1)	3 (3)	2	2							
保健衛生業	61 (5)	58 (3)	3 5.2%	15 (2)	12	5 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	4	5	5	1							
その他の保健衛生業	14 (2)	14	0 0.0%	2	6 (2)	2					3	1								
旅館業	17 (1)	15	2 13.3%	2	2	1	2	1	1	3	3	3	3 (1)							
接客	16	21	-5 -23.8%	1	2	2	1	5	5	2	3	1								
娯楽業	16 (1)	13	3 23.1%	3	5	2 (1)	2	2	2	2	1	1								
その他の（上記以外の全ての業種）	19	18	1 5.6%	1	7	2	1	2	1	1	2	5	3							
合計	891 (64)	874 (48)	17 1.9%	133 (12)	137 (4)	98 (7)	99 (3)	94 (2)	94 (2)	74 (7)	120 (11)	84 (5)	52 (3)							

(注) 労働者死傷届報告による休業4日以上の統計である。( )内は死亡者数(内数)である。( )内は交通労働災害者数(内数)である。